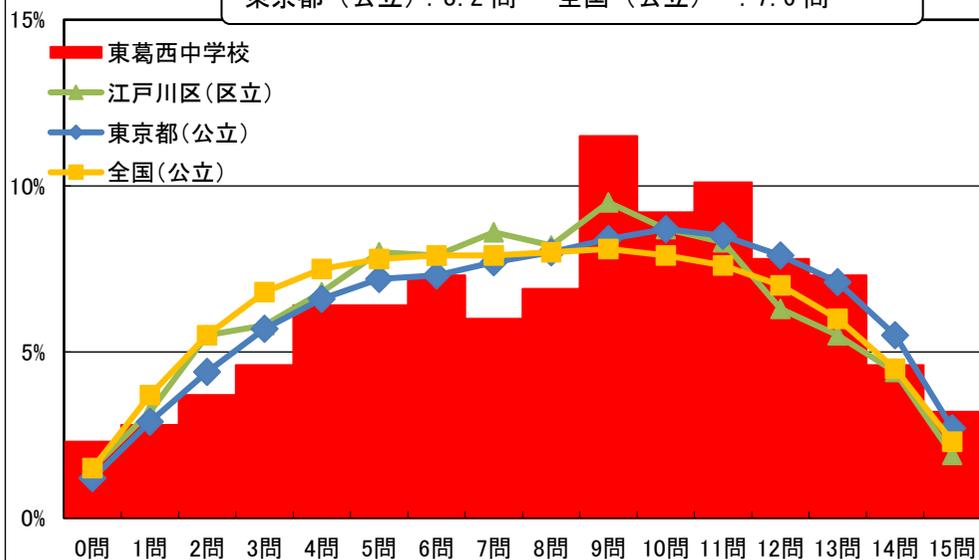


令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【数学】東葛西中学校

正答数分布

平均正答数

東葛西中学校 : 8.3 問
 江戸川区 (区立) : 7.7 問
 東京都 (公立) : 8.2 問
 全国 (公立) : 7.6 問

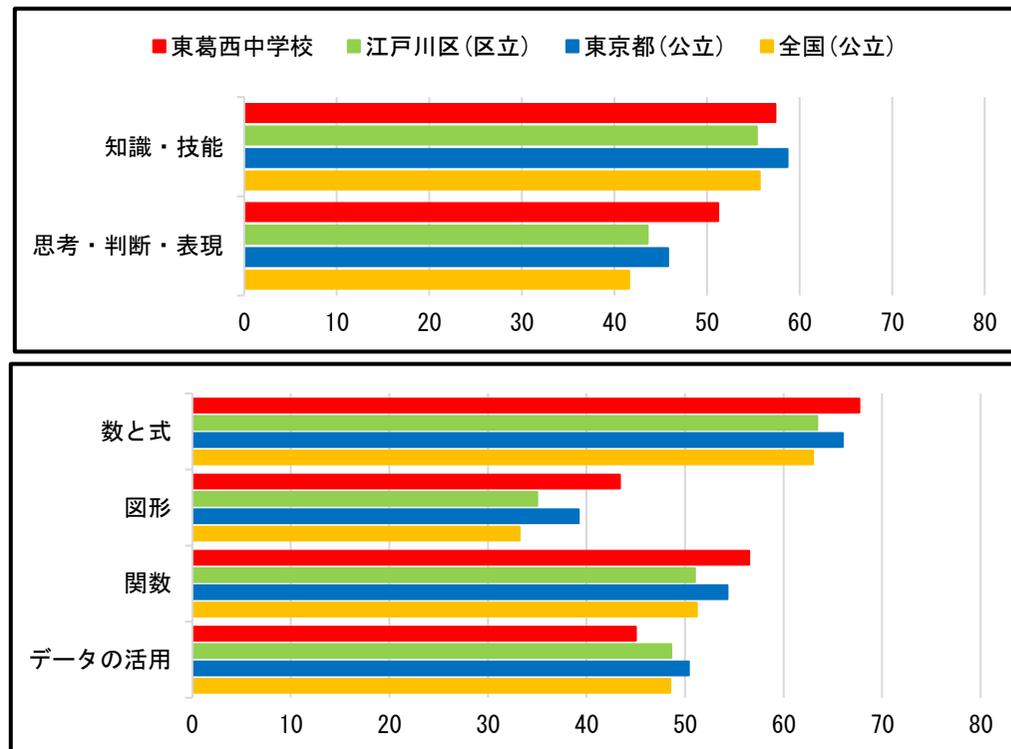


<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← 下位

数 学	A層 11~15問	B層 8~10問	C層 5~7問	D層 0~4問
東葛西中学校	33.0	27.6	19.7	19.7
江戸川区 (区立)	26.4	26.4	24.5	22.7
東京都 (公立)	31.7	25.1	22.2	21.0
全国 (公立)	27.4	24.0	23.6	25.0

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

東葛西中学校	55%
江戸川区 (区立)	51%
東京都 (公立)	54%
全国 (公立)	51.0%
都との差	+1ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

全国・都・区の平均正答率を上回っている。またC・D層ともに20%以下になっている。しかしながら評価の観点における「知識・技能」が都の平均正答率に比べ1ポイント下回り、「データの活用」領域が都の平均正答率に比べ5ポイント下回っている。知識・技能の基礎的な内容の確実な定着と生徒がデータを活用し課題を解決する実践的な力の育成を図っていく。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。